

令和6年度 「報・連・相」強化研修 ～「報・連・相」部下指導のポイント～ 開催要綱

1 目的

「報告・連絡・相談」は、あらゆる職場で仕事を円滑に進めるために必要なコミュニケーションの基本であり、欠かせないスキルの1つとなっています。職場内で情報共有化を推し進め、状況認識の誤りや組織対応の遅れなどリスクを回避するために日頃の実践の徹底が重要です。

そこで本会では、管理職やリーダー等指導的立場にある職員を対象に「報・連・相」の目的や判断基準、部下への指導ポイント等を習得することを目的として本研修を開催します。

2 主催

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会

3 期 日

A日程 令和6年10月 3日（木）

B日程 令和6年10月24日（木）

4 会 場

各日程 クローバープラザ 東棟5階508研修室

5 対象者

社会福祉施設及び市町村社会福祉協議会の管理職、リーダー等指導的立場にある職員

6 定 員

各日程 100名

※ 定員に達し次第、締め切らせていただきますので、あらかじめ御了承ください。

※ 定員超過等で受講をお断りする場合は、その旨本会から連絡いたします。

7 受講料

会 員 5,000円

一 般 10,000円

※後日（申込締切日以降）メールでお送りする「受講決定通知」に記載の振込口座あて指定期日までに事前納入してください。

8 日 程

9:30 9:50 10:00 12:00 13:00 16:00

| | | | | | |
|----|--------|-------|-----|-------|--------|
| 受付 | 開 会 | 講義・演習 | 休 憩 | 講義・演習 | 閉 会 |
|----|--------|-------|-----|-------|--------|

9 研修内容

(1) テーマ

「報・連・相」部下指導のポイント

(2) 主な内容

- ① 組織における「報・連・相」の必要性
- ② 「報・連・相」がうまくいかない理由
- ③ 「報・連・相」は義務ではなく、「気配り・心配り・想像力」である。
- ④ ケースワーク：こんなときは、どんな「報・連・相」が求められる？
- ⑤ 「報・連・相」に関する部下への指導ポイント
- ⑥ ケースワーク：こんなときは、部下へどんな指導を行う？

(3) 講師

株式会社日本経営 組織人事コンサルティング部 藤原将平氏
針尾朋花氏

<講師紹介>

株式会社日本経営は、医療・福祉・介護業界において主に、医療施設、福祉施設の人事管理制度、教育体制、労務管理、育成教育に従事され、複数の法人に対し人事制度の導入・定着支援などのコンサルティングを行われています。また、同社主催で「報・連・相」研修を開催されるほか、コンサルティング先の医療・福祉施設においても「報・連・相」指導されるなど実績も豊富です。

10 研修実施方法について

研修当日は、4名程度でのグループワークを交えながら実施します。

11 申込方法

(1) 本会の**会員及び準会員の施設・事業所は、案内メール中にある「お申込みはこちらをクリック」からお申込みいただくと施設・事業所の基本情報入力不要**です。

(2) **本会福祉・介護研修センターホームページの「新着情報」⇒『「報・連・相」強化研修について』からお申込み**ください。

URL <https://www.fuku-shakyo.jp/kenshu/>

※右記の2次元コードから読み取れます。



12 申込締切日

令和6年9月17日(火)

13 個人情報の取扱いについて

「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修の運営管理の目的のみに利用させていただきます。

14 天災等の災害による研修の延期等について（ホームページへの掲載について）

(1) **天候不良等のため研修の開催が危ぶまれる場合には、連絡先メールアドレスに研修前日の17時までに本会福祉・介護研修センターのホームページに延期する等のお知らせを掲載**しますので、各自確認をお願いします。URL <https://www.fuku-shakyo.jp/kenshu/>



15 感染症予防対策について

- (1) 高齢者等重症化リスクが高い方が入所・生活する施設・事業所等の職員研修であることから、マスクの着用をお願いすることがあります。
- (2) 演台の前に飛沫防止のためのパーテーションを設置する場合があります。
- (3) 消毒液の配置と研修会場の換気を行いますので、御協力をお願いします。

16 その他

- (1) 当日は主催者による駐車場の確保はできません。
- (2) **研修会場は、個人の状況に合わせた室内温度調整はできません。温度調節が可能な上着等を準備し御参加ください。**
- (3) **研修をキャンセルされる場合は、事前に事務局まで御連絡をお願いします。**
- (4) 受講辞退は研修開催日の5日前までに「問い合わせフォーム」等へ辞退の連絡があった場合に限り、後日、受講料を返金します。
その際は、振込手数料が自己負担となりますので、御承知おきください。
なお、それ以降の辞退については、**受講料の返金はできかねます**ので、予め御了承ください。

17 事務局（申込先）

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会

施設・人材・研修部 福祉・介護研修センター 担当 稲留、細山田

〒816-0804 福岡県春日市原町3-1-7 クローバープラザ東棟4階

TEL 092-584-3401 FAX 092-584-3402